

統計

◎米國に於ける鐵及鋼の輸出入比較表（單位噸）

は六月迄の累計
(アイアン、コール、トレード、レヴキュリー一九二二年九月一日)

◎一九二三年前半期に於ける
獨逸の鐵鋼類輸出入(單位噸)

八三八

索	鋼	第 八 年 第 十一 號	四、二四三、六二〇	九、一七〇	針 金 細 工 品	七三
炭(褐炭)	炭	炭	二、一〇二、二一六	一、一八七、六五四	五五八、三二四	一四六
炭(石炭)	炭	炭	五一、五六八	一九、八九八	三五、八〇三	一一四
鐵	鐵	鐵	六五二	八六	針 金 及 釘	五六
機械類以外鑄物	機械	鐵	一五、九八七	七五五	馬 具 金 物	三三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二一五、一六〇	四、六三三	雜 鎖	三三
機械類以外鑄物	機械	鐵	六、七一九	一一四、九一〇	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二三八、六九四	二一、九二九	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	一九、八九八	三、八九七	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	一一四、九一〇	一、二一五	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二七一、四七七	三五、一〇六	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二四、四二四	一八、六九三	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二四、四二四	二五一、八七五	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二五、一、一六	一一九、四二二	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	四、八七二	一四、二二五	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	五、二〇八	七五、八八二	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	四三、八七五	七二、二七八	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	四〇	一六三、一四五	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	四、一七四	二三、二五七	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	六九三	六六、四五二	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	一、四六五	二八、六二四	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	五九七	一五、九三七	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	一三六	三、〇五六	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	四〇六	二〇、四六四	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二、六二六	九、三一四	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二八七	三、七九二	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	一一一	一六、〇一二	一〇、六一五	七三
機械類以外鑄物	機械	鐵	二六三	三、〇九一	一〇、六一五	七三

◎世界銑鐵生產額

我國の銑鐵製造は八幡製鐵所を併せ他の民間六太會社の年產全能力は合計百十七萬噸、爐數は二十九基にして内八幡製鐵所の五十萬噸六基を除く六十七萬噸は輸西、釜石、東洋、兼二浦、本溪湖、鞍山の六社にして是等は昨年以來全能力の約半數の生産減を示したが、本年に至りては更に著るしく減少し、一月より八月迄僅かに二十萬噸内外に過ぎぬので其營業成績は殆んど何れも窮境に陥つて居る。

印度製鐵は殆んど何れも窮境に陥つて居る。

印度製鐵は近來長足の發展を來し紡績工場の増加と共に銑鐵製造會社も激増するに至つた、其結果は單に國內の需要のみでなく英本國は勿論支那日本に迄輸出を試み既に我國の契約のみでも鈴木商店、川崎造船所の分にて明年三月迄の渡し七萬噸以上に達して居る。最近の調査に據れば既に生産中の

もの及び計畫中の重なるものを擧ぐれば

一三〇

三〇〇

五四二

一、タタ製鐵會社

七〇〇
千數

二三六

七〇九

一六七六

二、ベンゴール製鐵

一二〇

九二〇

一〇八七

三、印度製鐵

一三〇

七

一六七六

四、ユーナイテット、スチール、コーポレーション

三〇〇乃至七〇〇

一

五、イースタン、アイアン

三〇〇乃至七〇〇

一

六、カアーティ、アイアン、エンド、スチール

三〇〇乃至七〇〇

一

七、マイザール、ディステイレーション

三〇〇乃至七〇〇

一

以上計畫中の製鐵會社完成の曉には優に銑鐵百五十萬噸以上を製產するに至るべく、同時に右諸會社は何もれ製鋼をも

兼ねるものなれば製鋼品百萬噸を製出する豫定であると云ふが、日本内地への取引は從來銑鐵に鍛力及軌條等の引合ある

を以て我國の製鐵界には非常なる打撃である、尙昨年に於ける世界各國の銑鐵生産高を示せば左の如くである。(單位一千噸)

支那本他

◎大正十一年上半期本邦鐵鋼生產額

(農商務省製鐵課調)

一三〇

三〇〇

五四二

銑鐵及合金鐵

(單位噸以下同)

炭木銑

計

再製銑

計

核炭銑

計

朝鮮

計

核炭鐵

計

滿洲

計

三八、八〇〇

一〇、五七六

硅素鐵

計

六七八

二七、七五二

硅素鐵

計

三八〇

三四一、四二九

其他合金鐵

計

二三

二三、三〇九

硅素鐵

計

三四六、〇六二

一七

鋼及鋼材

計

平爐鋼

四六三

轉爐鋼

二五

電氣爐鋼

二五

坩堝爐鋼

四三〇

其他

四二六

平爐鋼

一

轉爐鋼

四二四

鋼合計

四三六、九八八

鋼材

◎本邦本年上半期鐵輸入高

備考	特殊鋼鋼材には延長したもの(鋼片を除く)及鋸鋼品を包含す。
鋼材合計	三三六、五三〇
鋸鋼品	二三七六
鑄鋼品	一九七八
特殊鋼鋼材	三六
板鋼	七一四
形鋼	二三六
計	九四三

◎八幡製鐵在荷內容

既に約九萬噸を算するに至つた其内容は左の通りである。

同右を越ゆるもののが千八百四十七噸、不定尺鋼板千百六十六噸、縞鋼板五十七
噸、球鋼板百二噸、亜鉛引並板五百三十一噸、同平板百四十八噸、丸鋼八分の
五時以下五千百九十四噸、同一時以下三千八百四十一噸、同二時以下三千二百
六十三噸、同二時を越ゆるもの五千七百八噸、半丸鋼百六十六噸、角鋼八分の
五時以下五百七十一噸、一時以下二百四十噸、同二時以下七百八十九噸、同右
を越ゆるもの千九百二十八噸、平鋼厚さ四分の一時以下六百三十噸、同四分の
一時を越ゆるもの三千七百七十四噸、六角鋼七百四十三噸、山型鋼二時以下七
百十噸、同三時以下二千三百十二噸、同四時以下二千二百八十九噸、同四時を
越ゆるもの三千五百六十一噸、同不等品四時三時以下三千四百六十九噸、四時
を越ゆるもの二千五百十八噸、工型鋼千百九十七噸、球山型鋼千六百二十六
噸、B型鋼五百十三噸、溝型鋼四千四百四十二噸、Z型二千二百廿三噸、レー
ル及附屬品其他二萬二千六百四十七噸、合計八萬九千八百九十七噸

であるが右は本年十月末現在で其後多少の異動はあるけれども大體に於て大差なく直接市場向きとしての在庫高は僅かに二萬二千六百噸で殘餘は直接市場に不向きものであると。

◎輸出入貨物品別表

(大藏省發行の大正十一年八月外國貿易
月表中鐵及鋼に關するもの左の如し)

第一 輸出貨物品別表

第二 輸入貨物品別表

大正十一年八月		本年一月以降累計	
數量	價格(圓)	數量	價格(圓)
一、三六七五	〇九〇六	二〇四一五〇八	二三一〇五二六
七、四四四四	一〇九・〇〇	六三、六三三	九六六・四〇
一、一九九	一〇〇一	一五・〇〇	六二九・三三

汽罐同部分品及附屬品
フューエル、エゴノマイザー(斤)
三三四毛
七九九元
三三三〇〇元
四〇〇元
一〇〇元

第四 輸入重要品別表

第三 輸出重要品國別表

同機部械品及關支東州那

◎本邦重要鑛物產出狀況

(大正十一年八月中農商務省鑛山局調)

重要鑛物總產額

名稱	大正十一年八月	大正十一年	同十年
	一月以降累計		

	金	銀	銅	鐵	石炭	油(石)	硫黃(佛頓)
(外)	一五〇、一六九	一、二六三、八六九	一、二四六、〇一九				
(外)	二、三七一、〇八七	二〇、九五七、七〇八	二二、五八七、三二四				
(斥)	七、七九四、二五五	五五、八八九、九〇四	五七、三七九、二三六				
(佛頓)	三、三五〇	二四、六四二	二四、三九三				
炭(佛頓)	一、九四一、七六三	一六、四六二、八〇五	一五、三六〇、六八〇				
石油(石)	一四、〇三八三	一、一〇一、二七〇	一、二七六、四二二				
硫黃(佛頓)	三、〇〇六	二一、一九二	一八、八一二				

銅の產出狀況

(△は減少を示す)

鑛山名	所在地	大正十一年八月	本年一月以降累計
			前年同期累計

足尾	栃木	一、六三七、〇七二	一二、九六五、三一五	△
足子	愛媛	二、六〇九、九一四	一一、一七五、九五一	一、七三二、七〇七
別立	茨城	五七五、二九二	六四二、二八九	△一、〇三七、一八二
日坂	秋田	九三八、三七五	六、七一七、一八四	一、二五六、九四二
小佐賀ノ關	大分	五九七、九七三	四、五〇一、二六三	△八二九、五〇五
尾小屋	石川	一、九七八、六〇〇	八七〇、一二二	二三、四〇四
尾去澤	秋田	三二〇、二五七	二、三七一、九六八	△
直安部城	青森	五四四、二七〇	四、六四〇、二四九	一、三三七、二三〇
阿仁	秋田	一四九、六三二	一、〇四四、三二六	△二五一、七〇七
		一〇三、四一四	七四六、三九一	△一八五、一九六

石炭の產出狀況

鑛山名	所在地	大正十一年八月	本年一月以降累計	前年同期累計
三池	福岡	一三三、九二六	一、一七四、二三〇	四五、〇三〇
三井田川	同	六七、五五三	六二二、四六二	四二、一四六
大浦	同	七二、七二四	六六七、四一九	九九、四五四
夕瀬	福岡	六八、〇一二	六〇九、一一一	四八、一六一
大瀬	福岡	七一、九二九	六二一、四五〇	四八、八四五
福岡	同	四八、八五五	三七二、六二五	一、九二一
福島	福島	三九、六七一	三二七、九一一	三〇、二三五
佐賀	福島	三〇、二三五	三三五、二二一	二三、四〇四
間福島	福岡	二三、四〇四	二一八、七七七	△
新原海軍	同	三七、〇〇九	二九二、八〇七	一〇二、一五七
田野	福岡	三六、二八四	三三五、七二八	八、三八九
鈴美	福岡	三六、二八四	三二八、七三〇	四八、五二三
沖ノ山	福岡	四一、〇〇〇	三三二、一〇一	四三、八〇七
明治	福岡	二六、四二二	二八七、三一九	四七、二九四
新潟	福岡	三一、一六〇	二七八、六〇八	二三九
松峰	福岡	三〇、八七三	二五五、五〇一	一七、二二二
松島	長崎	三四、〇三五	一八〇、八七二	一一、一三六
入新	福岡	一四、八五六	一八〇、八七二	九〇、九〇〇
相入	福岡	三五、八二二	二六五、六五四	一四、一五四
知佐賀	北海道	二五、二九四	二一七、二三六	二八二、七一四
入福岡	福岡	二六、三六〇	二四二、六五二	二五、四七五
		二四二、六五二	三、六〇八	五八、五二一

前年同期累計
と比較増減

大崎	峰福岡	二七、六一八	二三六、一六五△	二四、九四六	一一、四九九	一二〇、九〇七	一一、〇六三
戸長崎		二四三、六一〇	一四、〇六二	一一、五七六	一〇二、四四九	三、〇〇六	
目尾	福岡	一七、四六一	一二二、五七一△	一七、四三六	一四、六二八	九九、二二九	一、八五六
芳谷	佐賀	一七、七六三	一四八、〇四二△	七一、八二七	一三、一四二	一〇三、三四六	七、八六七
東初見	島長崎	九、一三七	一三七、一三六△	八二、六八七	一七、八九二	一三三、〇三五	三五、三三七
高豐	忠空	二四、三二四	二九五八	二、九五八	一一、二九〇	八七、四九五	五、四九五
岡隈	知同	二三、六七一	二七五、六八一	四八、〇〇一	一〇、二九五	九二、四〇七	一八、八五六
岡福岡	隈同	三一、〇九七	二三六、〇〇一	四一、八六三	一一、五五六	一五、七六一	三五、三三七
北海道		二六、一四二	一九〇、六〇九	一〇、三〇九	八、八七〇	九三、六一二	七、八六七
辻	福岡	一九、二〇七	一九九、四一九	一六、六九七	七、四七七	七二、二三一△	一七、一二三
手同	新方	二六、四七二	二三一、六四五	三六、一六七	六二、二七〇△	八五、五八一	三、七七〇
城同	千代田	一八、〇二四	二三二、八八六△	二五、四九七	六八、〇一五△	七二、二三一△	一七、一二三
岩屋	茨城	二一、八〇八	一六五、七四一	四、三四八	六二、五七九△	三、七七〇	一〇、六〇六
佐賀	佐賀	二二、八〇八	一七七、二〇七	二六、〇〇九	六、三二六	七、四八一	二、一六五
芳雄	福岡	二三、七九二	一五九、五四六	一〇四、二八九	七六、五二二	八、六四〇	二、一六五
木屋瀬	同	三七、五一四	一八、一七九	一〇、四七五	一二八、八九六	九、四二九	六、三二六
上山田	同	一八、四五七	三四〇、七七五	六、七四八	七二、六一	一〇、七九三	六、三二六
金田同	下山田	一五、三七〇	一三六、五三四	一三、五四一	九〇、七九三	二八、八〇一	六、三二六
茨城無煙	茨城	九、七四四	一三三、三九九	六八、〇一五△	八、六四〇	一一、〇六三	一一、〇六三
平山	福岡	一九、七〇四	一七三、四四七△	九、四八二	六一、八九四	一〇二、四四九	三、〇〇六
幌内	北瀬道	一九、七〇六	二一、九四六	七、五〇七	九、四二九	九九、二二九	一、八五六
奔別	同	一六、〇六六	一三五、二六二	六、七一七	六四、七一七	一〇三、三四六	七、八六七
眞谷地	同	一八、七六二	一四七、二〇五	三九四、七五六△	六四、七一七	一一、六一四	一、八四五
福岡二坑	福岡	一四、五一〇	一三三、九八三	四二、七四五	六四、八六三	一四九、四四七	四二、七九四
		一二、八二七	一四〇、四五一	一五、八五八	七〇、九四八	五六十、八九七△	三五、三五八
		一二三、七三六	一二五、七四九	三一、四五二	二三四、〇八〇	八、〇四五	八、〇三〇三
		二一、九六八	一一、六一四	二九〇、二二二	二〇、〇〇八		
		一九、八八七	一九、八八七	一八、三五六			
		八、〇四五	五六十、八九七△	一四九、四四七			
		五五、七三九	五六十、八九七△	五六十、八九七△			

石油の產出狀況

(單位石)

大正十二年八月

本年一月以降累計

前年同期累計
と比較増減

油田別	所在地	大正十二年八月	本年一月以降累計	前年同期累計 と比較増減
新津	新潟	三八、四一〇	三九四、七五六△	六四、七一七
西山	山同	一六、八八八	一三三、四八二	六四、八六三
東山	山同	九、六二三	七〇、九四八	九、五二一
豊川	秋田	二九〇、二二二	二三四、〇八〇	二〇、〇〇八
道	川同	一八、三五六		
由利	川同	八、五五四		
		五六十、八九七△		
		五六十、八九七△		
		五六十、八九七△		